2015～2016 年度　国際ロータリーのテーマ
『世界へのプレゼントになろう』
RI 会長　K. R. ラビンドラン

川崎北ロータリークラブ会長の方針
『心豊かに、健やかに、ロータリーを楽しもう』
会長　柳澤　信夫

川崎北ロータリークラブ 会報

会　長　柳澤　信夫　　幹　事　佐久間　馨　　会報委員長　小澤　秀昭
事務所：〒211-0063　川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104　TEL 044-722-8037　メール：knrc@nifty.com
URL：http://homepage2.nifty.com/kawasaki-north-rc/　例会：毎週水曜日　12：30　クイーン・アリス　ガーデンテラス日吉

第 2705 例会　平成 28 年 2 月 17 日（水）

点　鐘　**柳澤 信夫 会長**

スマイル体操　**齊木 貴 親睦委員**

司会と斉唱　**野口 隆一 副会場監督**
村山 輝忠 ソングリーダー
「それでこそロータリー」

お客様紹介　**谷口 一成 親睦副委員長**

ゲストスピーカー
川崎市総務局 本庁舎等建替準備室長 和田 忠也 様
地区青少年奉仕副委員長 川﨑 智晴 様（横浜南 RC）
地区インターアクト委員 水谷 透 様（横浜南 RC）
武内 俊郎 様（横浜南 RC）
二村 政毅 様（福岡城東 RC）

出席報告　**塩田 聡 出席委員**

会員数 59 名	出席 38 名	欠席 21 名
（対象外 3 名）		出席率 67.86%
前々回訂正	欠席 20 名	MAKE UP 16 名
（対象外 3 名）		訂正出席率 93.22%

欠席者
朝山君　花田君　濱田君　入来君　小林(政)君
上山君　込田君　溝淵君　峯岸君　松尾君
三平君　柾木君　帯谷君　重田君　佐久間君
関君　色摩君　渡辺(伸)君　藁科君　横山君
山川君

会長報告　**柳澤 信夫 会長**

1. バヌアツ訪問の報告
   2 月 10 日（水）から 7 日間に渡り、バヌアツ共和国にて国際医療奉仕活動を行いました。詳しくは 3 月の例会にて報告いたします。
2. 地区より、ガバナーノミニー・デジグネート告知・確定宣言が届いております。横浜中 RC 推薦の金子大（かねこ ゆたか）氏が 2018-19 年度 ガバナーノミニー・デジグネートに確定いたしました。
3. 地区より、ロータリー米山奨学生世話クラブの依頼状が届いております。
   ※カウンセラーを含め、検討いたします。
4. 地区研修・協議会リーダー・サブ・リーダーの委嘱状が届きましたのでお渡しいたします。
   川野正久会員：ロータリー財団部門リーダー
   大塚正一会員：研修・広報・公共イメージ向上部門サブ・リーダー
5. 第 1･第 2･第 3 グループ IM の礼状が届いております。
6. 第 5 回 会長・幹事会開催（幹事クラブ：川崎北 RC）
   日時：2016 年 3 月 9 日（水）18：00～
   場所：クイーン・アリス ガーデンテラス日吉

幹事報告　**大塚 正一 副幹事**

1. 地区からの来信
   ① 5 月 28 日～6 月 1 日に開催予定のソウル国際大会の登録状況について報告依頼
   ※今後、登録を予定されている方は、事務局までお知らせください。
   ② 2016-17 年度地区研修・協議会開催のご案内
   日時：4 月 3 日（日）12：30～19：05
   場所：洗足学園
   ※出席義務者の皆様には、大塚次年度幹事よりご案内状をお渡しし、出欠確認をとらせていただきます。
   ③第 54 回ロータリアン展への作品募集のご案内
   ※油彩、水彩、日本画、写真、彫刻、書、陶芸、彫金、染色、刺しゅう等制作のご趣味の方々は、奮ってご出展ください。
2. 第 1～第 3 グループの事務局員懇談会開催のご案内
   日時：3 月 4 日（金）18：00～
   場所：川崎日航ホテル
3. 他クラブ例会臨時変更
   ●川崎とどろき RC
   3 月 14 日（月）　移動例会
   江の島丸だい仙水磯料理 点鐘 12：30
   ●川崎中 RC
   3 月 22 日（火）　休会

3 月 29 日（火）　お花見夜間例会
西明寺 点鐘 17：30

●川崎百合丘 RC
3 月 22 日（火）　休会
3 月 29 日（火）　お花見移動例会
とん鈴 点鐘 18：00

●川崎マリーン RC
3 月 24 日（木）　夜間移動例会
家族グルメ会 点鐘 18：30

●川崎高津南 RC
3 月 28 日⇒ 29 日（火）移動例会
とうふ屋うかい鷺沼店

4. 次回例会は、6RC 合同親睦例会です。
日時：2 月 24 日（水）点鐘 18：00
場所：ホテル KSP
※ SAA・親睦委員の皆様は、17：00 集合

委員会報告

親睦委員会（クルーズ 由美子 親睦委員長）

2 月 24 日（水）　6RC 合同親睦例会
ホテル KSP 点鐘 18：00
3 月 2 日（水）　移動例会
ヨコハマグランド インターコンチネンタルホテル 点鐘 12：30
3 月 9 日（水）　移動例会
富士通ラウンジ 点鐘 12：30

青少年奉仕委員会（洪 征治 青少年奉仕委員長）

●ローターアクト交流会のご案内
日時：3 月 5 日（土）点鐘 13：00
場所：岩崎学園 横浜西口 2 号館

●横浜東 RAC より例会のご案内
日時：2 月 20 日（土）13：30 ～ 16：30
場所：洋光台第 4 小学校 コミュニティハウス和室

●クラーク記念国際高校横浜青葉キャンパス IAC から RAC 例会参加報告が届いております。

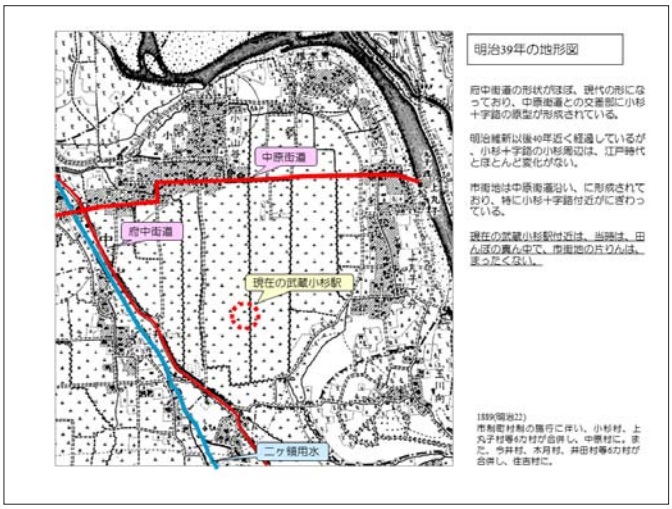
●今週末 2 月 20 日（土）・21 日（日）横浜市野島青少年研修センターにて RYLA が開催されます。

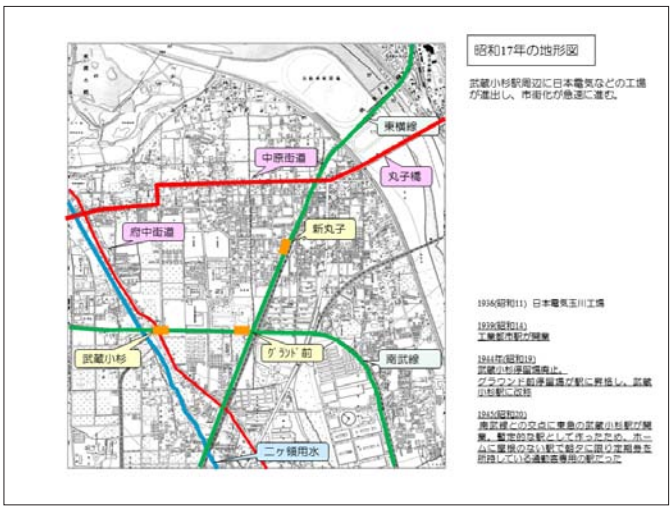
卓話

川崎市総務局 本庁舎等建替準備室長
和田 忠也 様

『武蔵小杉周辺地区のまちづくり』
明治・昭和期の武蔵小杉の街並み

再開発の話の前に、まずは武蔵小杉の街がどのように変わってきたか、地図を見ながら説明いたします。明治 39 年の地形図を見ると、現在の武蔵小杉駅の北側に中原街道、西側に府中街道が現代とほぼ変わらない形状で通っています。市街地は中原街道沿いに形成され





ており、特に中原街道と府中街道が交差する小杉十字路付近が賑わっています。現在の武蔵小杉駅付近は田んぼの真ん中で、市街地の片りんはまったくありません。続いて昭和 4 年の地形図です。大正 15 年に東京横浜電鉄（東京急行電鉄の前身の一つ）が開通し、街の中心である中原街道よりに新丸子駅が設置されました。昭和 2 年には南武鉄道（現 JR 南武線）が開通しますが、中原街道から大きく南の位置に敷設されました。このことが今の小杉の町並みを決定づける大きな要因となっています。府中街道と交差するあたりに武蔵小杉停留場、東横線と交差するあたりにグランド前停留場が設置されました。昭和 11 年には日本電気玉川工場が開設さ

れるなど、市街化が急速に進みました。昭和 19 年に武蔵小杉停留場が廃止。グラウンド前停留場が駅に昇格し、武蔵小杉駅に改称されます。昭和 20 年、南武線との交点に東急の武蔵小杉駅が開業。南武線武蔵小杉駅と東横線武蔵小杉駅の統合が進み、交通ターミナルが形成されていきました。その後、高度成長期、バブル崩壊等を経て、停滞感が見られてきた武蔵小杉でありますが、2000 年初頭から、大胆かつ戦略的な再開発ビジョンに基づき、首都圏でも例を見ない大規模な再開発が行われ、大変貌を遂げていくこととなります。当時、これだけ大きな再開発が起きると考えている人は少なかったと思いますが、市の内部では戦略づくりが進んでおり、地元にもいくつか再開発の芽ができていました。

小杉再開発に向けた戦略的構想

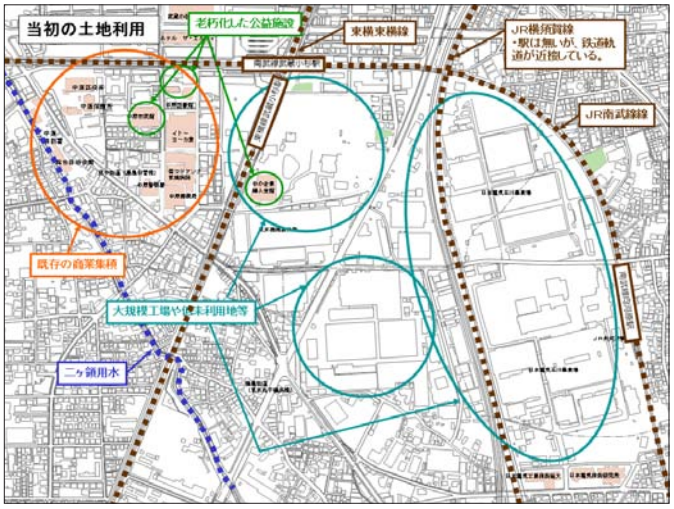
2005 年当時に作成した企業誘致セミナー用プレゼン資料があります。武蔵小杉駅周辺の潜在的ポテンシャルということで、まずは鉄道の利便性を強調しています。武蔵小杉駅からの 15 分圏内には渋谷、目黒、横浜、川崎、登戸が含まれます。さらに JR 横須賀線新駅を設置することができれば、品川、東京方向へのアクセスも 15 分短縮され、交通ターミナルとしての利便性は東京近郊でも突出したものになると訴えました。

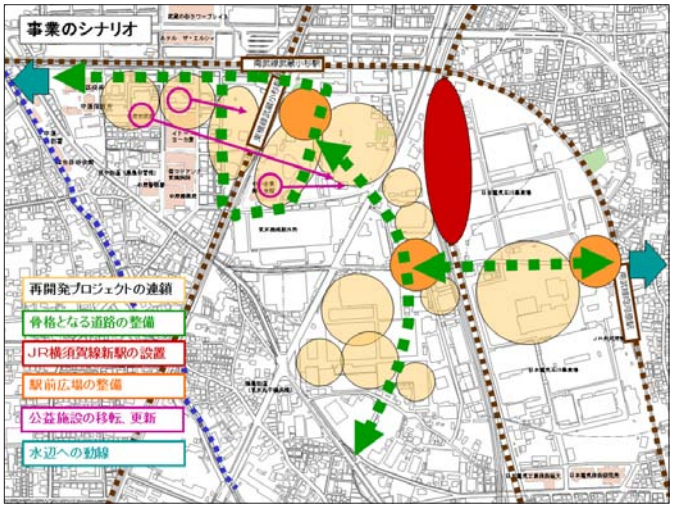
当時の人口構成は、工場が多くあったこともあり、30 歳台男性の単身者が多く、ファミリー向けの住宅はあまりありませんでした。小杉駅周辺の小売商業規模（平成 14 年）は商店数 96 店、売場約 1 万 8 千㎡。自由が丘駅の 3 分の 1 程の規模でした。裏を返せば住宅や小売店はまだまだ開発需要があるということを訴えました。加えて武蔵小杉周辺には老朽化した公共施設が多くあり、それら施設の建替を再開発と絡めていくことが効果的であることを企業に訴えました。

まちづくりの事業手法

川崎市では「再開発促進区」、「市街地再開発事業」という 2 つの事業手法を取っています。再開発促進区とは、市が税金を投入して事業を行うのではなく、土地を持っている民間デベロッパーに事業を行ってもらう事業手法です。デベロッパーに再開発に必要な道路や広場をつくってもらう代わりに、容積率等の制限を緩和する等のインセンティブを与え、良好なプロジェクトを誘導します。

市街地再開発事業とは、地権者は所有する土地、デベロッパーは資金を提供し、地方公共団体は指導・監督する一方、補助金などで資金面から支援し、道路や公園など必要な基盤施設を整備しながら再開発ビルを建設する仕組みです。地権者は、「権利変換」という方法で現在の土地や建物の価値に見合う分のビルの床を取得します。これを「権利床」といいます。デベロッパーは再開発ビル建設に提供した資金に応じた広さの床を取得します。これを「保留床」といい、保留床を分譲、賃貸することで事業費を賄います。





当時描いたまちづくりのシナリオ

当時描いたまちづくりのシナリオを説明いたします。このエリアの路線については東急・JR 武蔵小杉駅の他に JR 向河原駅も利用することができます。横須賀線はエリアを通過していますが、駅がありませんでした。道路については綱島街道と JR 向河原駅をつなぐ道路、および綱島街道と東横線の武蔵小杉駅前を循環して府中街道に抜ける道路がありませんでした。ですから横須賀線新駅、骨格となる道路をつくれば街は大きく変わるであろうと考えました。

これら駅や道路は再開発を行うには必要不可欠なものですが、多額の税金を使って市が直接的に整備するのではなく、多くの部分を民間の再開発プロジェクトを連鎖することによって整備しようとしました。武蔵小杉駅の東のエリアには、大規模工場の跡地や未利用地が多くありました。西のエリアには商店が沢山ありましたが、老朽化していました。

これらの再開発の芽が出そうな地区について戦略的な青写真を検討後、民間の土地利用転換の動向を探りながら整備計画を策定し、土地所有者や事業者に提案いたしました。行政が強制的に事業を進めるのではなく、民間の事業動向にあわせてまちづくりを進めることで、土地所有者の反対などで事業が停滞するリスクを減らせます。また公共用地の提供、公開空地の整備、建物

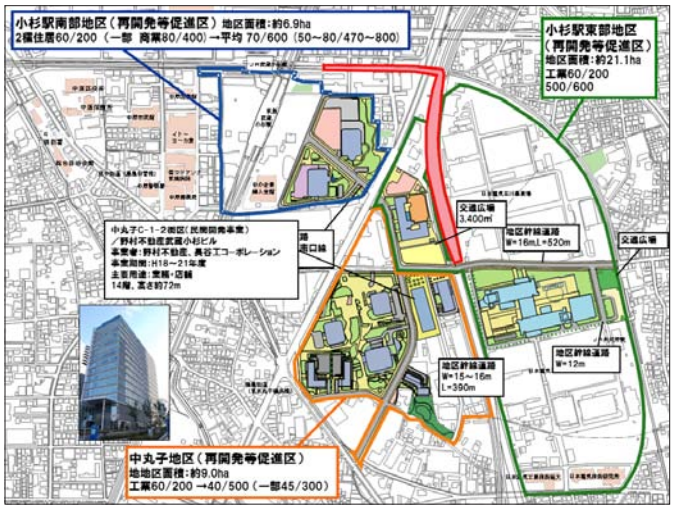
用途の制限などにご協力をいただけるので、行政の支出を抑えることができます。

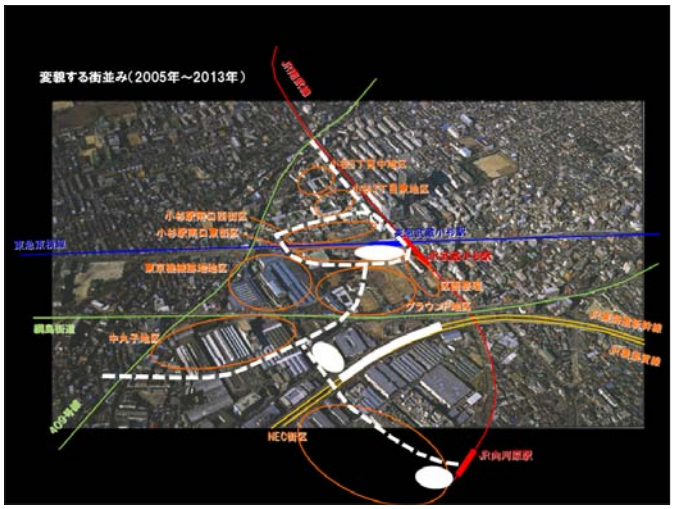
具体的な事業展開

まず武蔵小杉駅の東側の NEC 工場跡地から開発が始まりました。再開発促進区という都市計画手法で、容積率を上げ、道路、駅前広場をつくり、現在のルネッサンスシティができあがりました。

次に不二サッシの工場跡地の開発が始まり、高層マンション群ができるとともに、綱島街道からう回して府中街道に抜ける道路や公園をつくっていただきました。

続いて新駅予定地の北側に駅前広場、マンションの開発、消防署の移転、東急東横線駅周りの開発というように連鎖していきました。





この頃には開発が進み、乗降客数増加の見込みも立ってきたので JR が新駅をつくり、商業施設もつくられるようになりました。

順調に行けば来年度、もしくは再来年度に小杉３丁目東地区の開発が始まります。このエリアが開発されるとともに府中街道から綱島街道を通り、駅前を巡回してから府中街道に抜ける道が完成します。

このように川崎市では、市が多額の税金を投入して直接的に開発事業を行うのではなく、戦略的ビジョンを作成して、民間事業者に提示･調整･誘導することによって民間事業者の活力を引き出し、個々の事業をつないで開発することで、住み良いまちづくりに努めています。本日はありがとうございました。

ニコニコリポート　松山 直樹 副会場監督

地区青少年奉仕副委員長 川﨑 智晴 様（横浜南 RC）
初めてお邪魔させていただきます。今月 20 日・21 日の RYLA ホストクラブ、よろしくお願いいたします。

地区インターアクト委員 水谷 透 様（横浜南 RC）
本日はお世話になります。よろしくお願いいたします。

武内 俊郎 様（横浜南 RC）
水谷会長のお供で参加させていただきます。

柳澤 信夫 会長、大塚 正一 副幹事
バヌアツへの国際奉仕は無事終了しました。季節は夏から冬（早春）へ戻り、地球は広いと思いました。皆さん元気で例会を楽しみましょう。

川野 正久 君
大部さん、先日はありがとうございます。バヌアツ支援お疲れさまでした。今週金曜日から、インドへポリオワクチン投与に行ってきます。

戸川 俊雄 君、洪 征治 君
地区青少年奉仕副委員長 川﨑様、地区インターアクト委員 水谷様、武内様（横浜南 RC）ようこそ !! いつもお世話になっております。

武田 信平 君
皆様にお知らせします。この度、三浦会員の甥御様の田嶋 幸三様が、日本サッカー協会の第 14 代会長に就任されることが決まりました。1 月 31 日に行われました、日本サッカー協会の評議委員による選挙によって選出され、日本サッカーの普及・強化にご尽力いただくことになりました。大いにご期待申し上げたいと思います。三浦会員、誠におめでとうございます。また、オリンピック代表への応援、ありがとうございました。おかげさまで U-23 アジア選手権にて優勝することができました。